



ふるえがお



古江小 HP QR コード



令和7年7月7日

松江市立古江小学校学校だより（文責 校長：青山 巧）

地域の方のあたたかさ

毎朝通学路をはき掃除してくださっている方がいらっしゃいます。先日その方の家の前の道路にイタチが車にはねられた死骸がありました。

私も通勤途中に気がついていましたが、何も対応せずに学校に向かいました。登校指導で灘東方面に向かって歩いている時に、そこを通り、いつものように挨拶を交わすと、「イタチがはねられていて、担当部署に電話連絡をしています、まだ処理に来られていません。こどもたちにそんなところを見せるのがかわいそうで。」とおっしゃってくださいました。その場で感謝を伝え、灘東に向かい、こどもたちと一緒に長江小まで歩き、東長江バスで学校に向かいました。

その途中、バスの中から、イタチがまだ処理されていないことと、できるだけその姿をこどもが見ないようにとその方が歩道に立ってくださっている姿を見ました。

本当のやさしさや気配りとはこういった姿のことを言うのだと思います。その日にその方と出会ってお話をしたことで対応を知り、偶然バスの中から見かけたことでその姿を知ることができました。当日別の場所の登校指導をしていたら、私は知ることはなかったかもしれません。

学校やこどもたちが知らないだけで、私たちのために細やかな心配りをして、支えてくださっている方はもっともっといらっしゃいます。その全ての方に、心より感謝申し上げます。

今年も有志によるコンサートを行いました！

当初は、昨年度に続き中庭のステージにて行う予定だった有志によるコンサートを、熱中症の危険性があるため、音楽室に会場を変更して、1日の昼休みに実施しました。

いずれも音楽の授業で学習したものの発表です。6年生は「翼をください」を歌と合奏で、5年生はリコーダーで「小さな約束」を演奏しました。全校児童の1／3が見に来るほどの大盛況で、音楽室はギュウギュウ状態でした。表現することが楽しいこどもたち、それを聴くことが楽しいこどもたちに育ってくれていることに喜びを感じるひと時でした。



私は人前で何かをするということがとても苦手です。照れや恥ずかしさが先に立ってしまい、自己開示ができません。自分のありのままを表現できるこどもたちがとてもうらやましいです。この殻をいつか破れる時が来るのでしょうか？

「暑い！」熱中症対策は？

6月20日付の **tetoru** にて、「本校の熱中症対策について」という文書を送付させていただきました。

保護者からのお問合せや、地区委員代表の方からの要望等を踏まえ、管理職、養護教諭、生徒指導主任が中心となって協議をし、職員会議で共通理解をした上で、お示しさせていただいたものです。

そこにも記載させていただいたように、学校では気温と湿度をもとに示される **WBGT** という暑さ指数をこまめにチェックし、数値によって外での遊びや体育館での遊びも制限をしています。

登校中の子どもたちの様子を見ると、日傘をさしたり、冷房効果のある首かけをしたり、下校前に水筒に冷水器の水を入れて帰ったりするなど、何らかの対策をしている人が増えてきました。

その一方で、ルールとなっている体操帽子をかぶらずに登下校している子どもたちも一部いて、今週のところで各担任からその必要性を伝えた上で、きちんとかぶるように指導をしています。

熱中症にならないためには、何より睡眠時間の確保と朝食をしっかり食べること、運動前後（登下校含む）の給水、適切な塩分摂取が自分の命を守ることに繋がります。この時期は朝の健康状況の確認など、各家庭でお子さんの様子をしっかりと把握されるなど、しっかり支えていただきますようよろしくお願いいたします。特に、自分で対応がしにくい低学年のお子さんほど気を配ってください。

わくわく音楽教室開催

6月20日に松江市音楽教室の方にお越しいただき、4～6年生を対象にわくわく音楽教室を開催しました。楽器の演奏で校歌の1番をみんなで歌ってスタート！ 気持ちがわくわく高まってきました。

この日のスペシャルゲストは、校務技師の松原さん。社会教育で地元のジュニアブラスバンドのご指導を長年されており、自らもサキソフォンの演奏者でもあります。

子どもたちは「どうして松原先生がここにいるの？」という怪訝そうな表情でしたが、いざ演奏が始まるとアルトサックスの素敵な音色に心を奪われていました。他の演者の方もそれぞれの楽器の特徴を説明された後、クラシック曲や子どもたちが知っている曲を演奏していただくと、うっとりした表情になったり、前のめりで聴いたり、リズムをとって歌ったりとそれぞれの楽しみ方で音楽とふれあっていました。



子どもたちの成長

6月下旬は、担任不在となることが多く、低学年を中心に、朝の会、授業、給食指導、帰りの会と自習対応をしました。感じたことは、それぞれの子どもたちの成長です。1年生の自習課題にひらがなの練習がありましたが、体を崩さずにB4サイズ表裏2枚をびっしり書くことができていました。集中力には個人差がありましたが、全員が4月と比べて力をつけていることに感心しました。2年生も与えられた自習課題を時間内に終わらせ、残り時間は自分の好きな活動に取り組んだり、校長とクイズ対決をして盛り上がりました。（子どもたちの全勝でした。）3年生からは担任の不調を気遣い、ちゃんとしなければという意識が伝わってきました。どの子も成長しています。